

JCCI 会員各位

新型コロナウイルスに関する情報を下記2点、ご案内いたします。

①” STRENGTHENING OUR TOOLS TO ACHIEVE COVID RESILIENCE” について9月3日、MOHは、“STRENGTHENING OUR TOOLS TO ACHIEVE COVID RESILIENCE” として、定期的な検査等について発表しました。

<主なポイント>

- ・ Phase 2 (HA) から各種規制が緩和され、感染者数が増加しているが、これは予想外のことはない。
- ・ 感染者数は増加しているが、ワクチン接種率が高いため、重症者や死亡者の数は抑えられている。
- ・ “Transitionary Stage” の開始に向けて、感染者数の急増を防ぐための検査ツールの拡充や、ワクチンブースタープログラムなどを含む措置を講じる。

※現在のシンガポールが計画する4ステージのロードマップは下記の通り

①Preparatory Stage (8月10日～1カ月間程度) →②Transition Stage A→③Transition Stage B →④Covid-19-resilient Nation

・ リスクの高い環境で勤務するだけでなく、リスクの高い活動に参加したり、大規模なイベントに参加する場合には、

ワクチン接種者を含め、定期的な検査を行うことを推奨する。

・ 政労使による3者会議 (The tripartite partners) は、BCPの重要なポイントとして、職場におけるART検査普及などについて議論する。

・ 定期的な自主検査を補完するため、2021年10月1日より、20カ所のQuick Test Centres (QTC) で自己負担によるfast and easy test (FET) の予約を取ることができる。これは雇用条件を満たすことや、ワクチン未接種者が大規模イベントへ参加するためのものである。

・ 今後、中等度から重度の免疫不全者、60歳以上の高齢者および高齢者介護施設の入居者へは、ブースター接種 (3度目の接種) を行う予定である。

本内容 (原文) につきましては、下記MOHのウェブサイトをご確認ください。

https://www.moh.gov.sg/news-highlights/details/strengthening-our-tools-to-achieve-covid-resilience_3Sep2021

② “UPDATES ON BORDER MEASURES FOR TRAVELLERS” について

9月5日、入国に関する規制が更新されました。

※日本は、引き続き Category III に分類されておりますが、9月9日23時59分以降、入国時に必要な渡航前のPCRテストについて、シンガポールへの出発前48時間以内に実施する必要があります。(within 48 hours before departure to Singapore.)

(出発前“72時間以内”から変更)

※現在、リスクのより高い国からの入国承認数が減少しております。

<https://safetravel.ica.gov.sg/contact-us>

<主なポイント>

・9月9日23時59分以降、カテゴリⅡ、Ⅲ、Ⅳの国からの渡航者は、シンガポールへの出発前48時間以内にPCR検査を受け、陰性である必要がある。

上記の渡航者は引き続き、到着時のPCRテスト、カテゴリに該当するSHNや検査、SHN終了時のPCRテストなどが求められる。

・9月9日23時59分以降、カテゴリの見直しをAnnex B（下記MOHのページ下部参照）の通り行う。

本内容（原文）につきましては、下記MOHのウェブサイトをご確認ください。

<https://www.moh.gov.sg/news-highlights/details/updates-on-border-measures-for-travellers>

以上

<本件担当>JCCI事務局（担当：清水） E-mail: info@jcci.org.sg

Facebookにて情報発信中！like! us on [JCCI](https://m.facebook.com/JCCI.Singapore)
[facebook](https://m.facebook.com/JCCI.Singapore) (<https://m.facebook.com/JCCI.Singapore>)